

所 属	疾病対策課
所属長	今井 雅雄
電 話	06-4869 - 3053

---

**アスベスト問題を風化させない啓発取組として  
尼崎城をブルー（青色）にライトアップします。**

---

**1 趣旨**

平成17年6月29日の新聞報道により、一般環境を経由した石綿ばく露が明らかになった、いわゆるクボタショックから19年が経過しました。甚大なアスベスト健康被害が確認された本市においては、令和6年6月29日に開催される「アスベスト被害の救済と根絶をめざす尼崎集会」（アスベスト患者と家族の会連絡会尼崎・東海支部/尼崎労働者安全衛生センター主催、尼崎市後援）にあわせ、アスベスト問題を風化させない啓発取組として、当市のシンボルである尼崎城のライトアップを行います。

**2 日時**

令和6年6月28日(金)～30日(日)  
北側：日没後～午後11:00まで  
南側：日没後～午後9:00まで

**3 場所**

兵庫県尼崎市北城内27

**4 ライトアップイメージ**



**5 青色とした理由**

アスベスト（石綿）粉じんを吸入しても、ただちに何も症状がでません。数十年という長い年月を経てから、石綿肺や肺がん等の重篤な疾病を発症させることからアスベスト（石綿）は「静かな時限爆弾」と言われています。今回、この長い静寂の年月をイメージして青色としました。

以 上